

公立高校大会 第3支部優勝

試合結果

予選リーグ シード

準々決勝 小平 2 - 0 杉並総合

準決勝 小平 2 - 0 調布南

決勝 小平 2 - 1 狛江

第3支部優勝

本大会進出

2月12、19日、3年ぶりに公立高校大会が、本校を会場に開催されました。

わずか2週間前、新人選手権大会3日目が行われ、全国レベルの相手とはいえ、文京学院大学附属高校にベスト16決めでいいところなく、敗退した小平ですが、この大会では負けるわけにはいきません。



リーグ戦免除で迎えた小平の初戦の相手は、攻守にまとまりのある杉並総合高校です。相手は前日の予選で2試合、当日も2戦目となりアップも準備万端です。対する小平は試合前から動きが悪くどちらがシード校かわからないくらいです。悪い予感は当たるものです。一気に2-7、2-11。ここで小平2回目のタイムアウト。やっと目が覚めたか、6-12、12-14、17-18。20-20で追いつくと杉並総合高校にミスが、、何とか逆転でこのセットを奪います(25-23)。こうなってしまえば小平ペースです。ダブルサウスポーの強打、速攻、緩急を使ったエース対角。集中力を取り戻したレシーバー陣。2セット目を危なげなく手に入れます(25-16)。

支部決勝2日目、準決勝の相手は、フルセットの激戦を勝ち上がってきた調布南高校です。前日とは大違い、落ち着きを取り戻した小平はあっという間に2セットを連取します(25-15、25-12)。さあ、いよいよ決勝です。相手は夏季大会でもフルセットの激戦となった狛江高校です。準決勝では小平のライバル保谷高校をフルセットの末破り、順当に勝ち上がってきました。特に1番アウトヒッターは、前でも後ろからでも強打を連発。時に巧みなフェイントと多彩な攻撃は驚異です。更に、B・Cクイックも絡み、やり

にくい相手です。第1セットは案の定、狛江高校ペースです(4-9、6-14)。小平は手も足も出ず(9-21、11-24)、あっという間にこのセットを失います(14-25)。続く第2セット、序盤は一進一退(2-2、6-6、9-10)。ここから意地の小平が抜け出



します(14-10)。しかし狛江高校も粘ります(16-15)、気力と気力のぶつかりあい、エースの打ち合いです。更に両チームともにエースが下がって裏の勝負です(17-17、19-20、21-21)。22点目は先に小平、しかし小平にミスが(22-24)、マッチポイントは狛江高校に、小平は万事休すか、しかしここで、サーブのいいセッター対角にサーブが回ります(23-24)。ここから奇跡が、ジャンフロ炸裂、3連続ポイントで、このセットを奪います(26-24)。運命の第3セット。ダブルサウスポーが光ります(4-2、7-3)。狛江高校のスーパーエースも負けません(8-7、10-9)。中盤は一進一退、小平リードでコートチェンジです(13-10)。ここからは小平ペースです。得意のサーブで狛江高校のレシーバー陣を崩します(18-14、20-16)。一気にマッチポイントを握ります(24-16)。粘る狛江高校を振り切り(25-19)、4連覇達成です。

中学生のみなさんへ

小平高校女子バレー部の練習(OFF日以外)はいつでも体験・見学が可能です。お電話で確認の上、お気軽にお越しください。

042(341)5410
女子バレー部顧問
坂本千明